

地域医療介護総合確保基金にかかる県計画（案）
（令和４年度）の概要
【基金充当額：約 8. 0 億円】

厚生労働省内示額

厚生労働省から、令和４年度地域医療介護総合確保基金（医療分）についての内示があった。

内示額 803, 662 千円（基金規模総額）

区分Ⅰ-1	病床機能分化・連携事業	10, 000 千円
区分Ⅰ-2	病床機能再編支援事業	61, 560 千円
区分Ⅱ	在宅医療推進事業	109, 710 千円
区分Ⅳ	医療従事者等の確保・養成事業	535, 871 千円
区分Ⅵ	勤務医労働時間短縮事業	86, 521 千円

※区分Ⅲ、Ⅴは介護分

＜国の留意事項等＞

・事業区分Ⅰ-1・Ⅰ-2・Ⅱ・Ⅳ・Ⅵの区分間の額の調整は不可とする。

医療課題及び事業案

区分Ⅰ-1 病床機能分化・連携事業（10 百万円）

（１）課題：2025 年に向けた病床機能の連携体制強化が必要
病床の機能分化及び医療介護連携の推進が必要 等

（２）事業案

ア 医療提供体制の改革に向けた施設・設備の整備（10 百万円）

①口腔ケア連携事業（10 百万円）

区分Ⅰ-2 病床機能再編支援事業（62百万円）

（１）課題：2025年に向けた病床機能の再編の推進が必要 等

（２）事業案

ア 病床減少を伴う病床機能再編の支援（62百万円）

①病床機能再編支援事業（62百万円）

区分Ⅱ 在宅医療推進事業（110百万円）

（１）課題：在宅療養を支える医療・介護の有機的な連携、在宅医療に従事する専門職の育成・確保、質の高い在宅医療を提供するための体制整備 等

（２）事業案

ア 在宅医療を支える体制整備（97百万円）

①訪問看護体制支援事業（31百万円）

②退院支援担当者配置等支援事業（25百万円）

③在宅医療支援のためのかかりつけ医研修事業（20百万円）

④在宅医療・介護コーディネート事業（4百万円）

⑤在宅医療・介護連携サポート事業（6百万円）

⑥新任訪問看護師等人材確保事業（5百万円）

（訪問看護ステーション：へき地に所在する訪問看護ステーションにおける、
新卒・新任訪問看護師等の人材確保に係る支援）

⑦小児在宅医療提供体制構築支援事業（4百万円）

⑧ＩＣＴ地域医療・介護連携推進事業（2百万円）

イ 在宅医療（歯科）を推進するために必要な事業（12.3百万円）

①在宅歯科医療連携室運営事業（11百万円）

②歯科医療関係者在宅医療対応力向上支援事業（0.3百万円）

③心身障がい者（児）歯科診療対応力強化事業（1百万円）

ウ 在宅医療（薬剤）を推進するために必要な事業（0.7百万円）

①地域包括ケア・在宅医療推進薬剤師育成事業（0.7百万円）

区分Ⅳ 医療従事者等の確保・養成事業（５３６百万円）

（１）課題：医師の地域偏在や診療科偏在への対策、看護職員も含めた医療従事者の確保、医療従事者の勤務環境の改善

（２）事業案

ア 医師の地域偏在対策のための事業（２６１百万円）

- ①寄附講座設置事業（136百万円）
- ②徳島県医師修学資金貸与事業（75百万円）
- ③地域医療支援センター運営事業（48百万円）
- ④臨床研修医確保対策推進事業（2百万円）

イ 診療科の偏在対策、医科・歯科連携のための事業（６２百万円）

- ①産科医等確保支援事業（29百万円）
- ②二次救急医療体制確保支援事業（17百万円）
- ③救急医療等「総合力」向上事業（13百万円）
- ④口腔機能向上研修事業（2百万円）
- ⑤新生児医療担当医確保支援事業（1百万円）

ウ 女性医療従事者支援のための事業（５百万円）

- ①歯科医療従事者養成確保事業（5百万円）

エ 看護職員等の確保のための事業（１４０百万円）

- ①病院内保育所運営補助事業（40百万円）
- ②へき地看護職員確保・定着推進事業（20百万円）
- ③看護師等養成所運営費補助事業（19百万円）
- ④新人看護職員研修事業（19百万円）
- ⑤看護師等養成所支援事業（21百万円）
- ⑥看護職員勤務環境改善推進事業（9百万円）
- ⑦看護職員就業確保支援事業（7百万円）
- ⑧看護学生臨地実習指導体制強化事業（4百万円）
- ⑨地域保健従事者実践能力強化事業（1百万円）

オ 医療従事者の勤務環境改善のための事業（６８百万円）

- ①小児救急医療体制整備事業（42百万円）
- ②子ども医療電話相談事業（22百万円）
- ③小児科・産科医師に係る働き方改革モデル事業（3百万円）
- ④後方支援機関への搬送体制支援事業（1百万円）

区分Ⅵ 勤務医労働時間短縮事業（８６百万円）

（１）課題：医師の労働時間短縮の計画策定、勤務環境改善の体制整備を総合的に実施 等

（２）事業案

ア 勤務医の働き方改革を推進するための事業（８６百万円）

① ①地域医療勤務環境改善体制整備事業（８６百万円）

（医療機関等：医療機関における、医師の労働時間短縮に向けた体制整備のための総合的な取組みを支援）

（参考）過年度基金活用事業の一覧

区分Ⅰ-Ⅰ 病床機能分化・連携事業

- ・ 病床機能分化・連携促進基盤整備事業（２７４百万円）
- ・ 地域医療情報連携システム構築事業（１５百万円）
- ・ 地域医療構想実現に向けた活動支援事業（２百万円）
- ・ 医療健康ビッグデータ活用促進事業（０．５百万円） 等

区分Ⅱ 在宅医療推進事業

- ・ 在宅医療課題解決策支援事業（３百万円）
- ・ 在宅医療普及啓発事業（３百万円）

区分Ⅳ 医療従事者等の確保・養成事業

- ・ 地域医療従事医師研修支援事業（６百万円）
- ・ 地域医療総合対策協議会費（５百万円）
- ・ 女性医師等就労支援事業（５百万円）
- ・ 感染制御啓発・多業種人材育成事業（５百万円）
- ・ 看護職員キャリアアップ支援事業（５５百万円）
- ・ 歯科衛生士の技能習得育成事業（４０百万円）
- ・ 医療従事者配置支援事業（２５百万円）
- ・ 医療勤務環境改善支援センター事業（１１百万円） 等